

Ayano Yoshinari



Franz Schubert



Richard Strauss



Yasunari Tomimoto



Masanari Hatakeyama



Yoshie Kanenari



ど 獨 逸 浪 漫 演 奏 會

ドイツロマン派珠玉の音楽作品を集めて

ソプラノ：金成 佳枝 メゾソプラノ：吉成 文乃
テノール：富本 泰成 バリトン&指揮：新見 準平
合唱：La calorosa aria ピアノ：千葉 直美 畠山 正成
メンデルスゾーン：春の祝典 シューベルト：水の上で歌う
シューマン：愛の歌 シュトラウス：万霊節
ブラームス：四つの厳粛な歌 ジプシーの歌 哀悼歌 ほか

Jumpei Niimi



Felix Mendelssohn



2013年5月25日(土)

開場13:30 開演14:00

久遠キリスト教会

全席自由：¥2,000

主催：Vier ernste Saenger 共催：La calorosa aria
お問い合わせ 080-3411-6499

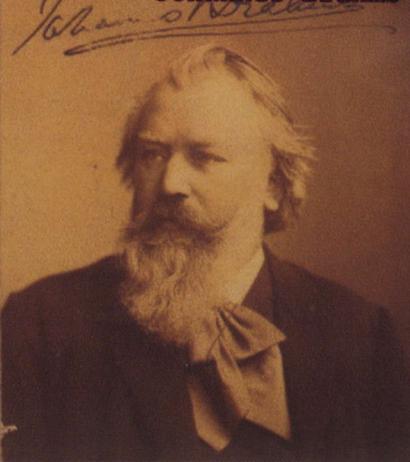
Chiba Naomi



Robert Schumann



Johannes Brahms



La calorosa aria



出演者プロフィール

金成 佳枝 (ソプラノ)

岩手県出身。岩手大学教育学部音楽科卒業。現在、東京藝術大学音楽学部声楽科に在学中。声楽を佐藤恵津子、佐々木正利、平松英子の各氏に師事。これまでにJ.S.バッハのミサ曲、カンタータ、ヨハネ受難曲、A.ヴィヴァルディのマニフィカト、R.V.ウィリアムズのミサ曲ト短調、プーランクのグローリアなどのソリストを務める。盛岡バッハ・カンタータ・フェライン会員、東京 21 合唱団団員。

吉成 文乃 (メゾソプラノ)

東京都大田区出身。獨協大学外国語学部ドイツ語学科卒業。在学時、交換留学生としウィーン大学にて音楽学を学ぶ。第 17 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール大学生の部で最高位受賞。第 40 回国際ウィーン音楽夏期講習会に参加し、ディプロム取得。これまで声楽を羽山晃生、Julia Conwell、佐々木典子の各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部声楽科アルト専攻に在学中。

富本 泰成 (テノール)

東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。声楽を渡辺健一、菅英三子、上杉清仁、川上茂、赤沢啓子の各氏に、グレゴリオ聖歌・ルネサンス音楽演奏法を花井哲郎氏、指揮法を小田野宏之氏に師事。「アンサンブルもできるソリスト」を理想としており「歌譜喜」「harmonia ensemble」「ヴォーカルアンサンブル カペラ」「コントラポント」などの声楽アンサンブルに所属。ルネサンス音楽から現代音楽にかけて、幅広い時代の合唱音楽に取り組んでいる。オペラではモーツァルト「フィガロの結婚」に出演。モーツァルト記念合唱団指導アシスタント。合唱団フォンス・フローリス指導アシスタント。バッハカンタータアンサンブル指導アシスタント。

新見 準平 (バリトン&指揮)

1985 年福岡県出身。東京芸術大学音楽学部声楽科、同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻修了。学部卒業時にはアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。2012 年ソレイユ音楽コンクール優勝、音楽現代新人賞を受賞。ウィーン国際音楽ゼミナールに派遣される。Ralf Doering、福島明也、多田羅迪夫、原田茂生、宮本修の各氏に師事。東京芸大バッハカンタータクラブでは小林道夫氏の薫陶を受ける。2009 年東京労音第九でバリトンソリストとしてデビュー。以降、香港芸術祭、武生国際音楽祭、ニューヨークフィルハーモニック定期演奏会などに出演。バッハからオルフに至るまでの数多くのソリストを務め、またオペラの舞台でも「フィガロの結婚」「魔笛」「アリオダンテ」「トスカ」「アンドレアシェニエ」「じょうり」「ホフマン物語」「ロメオとジュリエット」「アメリカ舞踏会へ行く」などに出演。指揮者としては「メサイア」「ロ短調ミサ曲」「小荘厳ミサ曲」などを演奏し、好評を博す。La calorosa aria 指揮者。大分ムジークアカデミー会員。バッハコレギウムジャパン声楽メンバー。本年 8 月よりウィーンに留学し、更なる研鑽を積む。

<http://niimi-jumpei-baritone.jimdo.com/>

La calorosa aria (合唱)

2011 年に合唱指揮者でバリトン歌手新見準平を中心に結成された合唱団。イタリア語で「暖かい空気」「心のこもった歌」という意味があり、暖かく、心のこもった音楽を共有しよう！という指揮者の願いが合唱団の名前に込められている。2011 年 11 月第 1 回定期演奏会「フォーレのタペ」は緻密なアンサンブル、柔らかな音楽づくりが、第 2 回定期演奏会「ロッセーニ：小荘厳ミサ曲」では柔軟で伸びやかな音楽が好評を博した。大編成の合唱団にはない、アンサンブルの楽しみを共有しながら練習している。合唱指揮は谷本喜基、新見準平、ヴォイストレーナーは中江早希、佐々木洋平。

千葉 直美 (ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を経て、東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。第 7 回 PIARA ピアノコンクールにて、グランプリ受賞。第 59 回全日本学生コンクール東京大会高校の部入選。JML 入野義朗音楽研究所主催の日独青少年交流コンサートに出演、選抜メンバーとしてドイツ各地で交流演奏会に出演。これまでに、岩崎由美子、岩下佐和子、迫昭嘉、徳丸聰子の各氏に師事。

畠山 正成 (ピアノ)

1990 年新潟県生まれ。東京芸術大学附属音楽高等学校でピアノを専攻し、現在は同大学音楽学部楽理科 4 年に在学中。ピアノを藤井晶子、青柳晋、浜口奈々、秦はるひの各氏に、チェンバロを広沢麻美氏に師事。純福音東京教会(新宿)聖歌隊ピアニスト。

● 久遠キリスト教会へのアクセス ●

JR 中央線、総武線阿佐ヶ谷駅北口より徒歩 8 分。駅北口のバスターミナルを抜け、アーケードに入る。アーケードを抜けたら、なか卯の交差点を左折。そのまま 5 分ほど直進し、セブンイレブン、スバルクリーニングを過ぎると右にあります。駐車場はありません。公共交通機関をご利用くださいませ。<住所>東京都杉並区阿佐谷北 2-25-8